

2021年



11月



発行 原水爆禁止愛知県協議会

発行人 大村義則

〒461-0004

名古屋市東区葵1-22-26

Tel(052)932-3219

Fax(052)931-2651

gensuikyo@lime.ocn.ne.jp

毎月1回 6日発行

月40円/年間480円



↑広島の地図を使いながら体験を語る沢田さん

↓小学生から大学生が被爆体験を聴きました



10月30日（土）、愛知県高校生平和ゼミナー主催、平和委員会ルが青年・学生部が共催して中高生を対象に「被爆体験を聴く会」を開催し、沢田昭二県原水協理事長から被爆体験を聞きました。

民主会館1階で話を聞きながらオンラインでも配信し、民主会館には小学生から大学生まで9名が集まり、オンラインでも5名が視聴していました。その

澤田さんは被爆当時13才、当時の生活や学校の授業の様子などの話から始まりました。7月までは学校の授業があつたそうですが、8月からは宮島方面に

「お母さん、ごめんなさい」と一人で逃げた

ある軍需工場で兵器生産に動員されることになつたそうです。しかし、製造するための材料が不足していく何も作らなかつた。そこで、「人を殺すための道具を作ることが無くよかつた」と話されました。

次に、原爆の爆発する瞬間に何が起きていたのかを物理的に説明されました。爆発した時、太陽のような火球ができる、表面からの熱線で多くの人が焼かれました。気が付いた時には下敷きになつていて、運よく這い出していた

周りを見渡すと近隣の家は全部つぶれていた。そうです。「母も家の中に入つて下敷きとなつた。はじめは声だけでした。はじめて声だけでした。母も家の下敷きになつていて、運よく這い出していた。見つけ出

その後、もともと理科が好きだったこともあり、大学で物理学を学んでいました。その時に3・1ビキニ事件が起り、自分が学んでいる物理学が原水爆に利用されてしまうと、最後に澤田さんから「皆さんのが力が發揮できる、平和な素晴らしい世界」と語られました。

8月6日の原爆が投下された日は体調が悪化しました。気が付いた時には下敷きになつていて、運よく這い出していた。見つけ出

て、日本家屋は屋根が持ち上げられ、柱が外れ、屋根が崩れずそのまま落ちてきて下敷きとなつてしまった。その後、もともと理

科が好きだったこともあり、大学で物理学を学んでいました。その時に3・1ビキニ事件が起り、自分が学んでいる物理学が原水爆に利用されてしまうと、最後に澤田さんから「皆さんのが力が發揮できる、平和な素晴らしい世界」と語られました。

友達に話したいと思った「核兵器が良くない」など感想がありました。

# 『とても貴重な体験』 『学校の友達にも話したい』 被爆体験を聴く会

てしました。また、瞬間に圧縮された空気によつて爆風が発生します。その爆風によつて、日本家屋は屋根が持ち上げられ、柱が外れ、屋根が崩れずそのまま落ちてきて下敷きとなつてしまった。その後、もともと理科が好きだったこともあり、大学で物理学を学んでいました。その時に3・1ビキニ事件が起り、自分が学んでいる物理学が原水爆に利用されてしまうと、最後に澤田さんから「皆さんのが力が發揮できる、平和な素晴らしい世界」と語られました。

会場の参加者からは、「あと10年経つと、被爆者からどれだけ話が聞けるか分からない。」ととても貴重な体験だったことを話していました。原水爆禁止運動の道へと進んだことも話されました。

最初に澤田さんから「皆さんのが力が發揮できる、平和な素晴らしい世界」と語られました。

友達に話したいと思った「核兵器が良くない」など感想がありました。

## 原水爆禁止運動へ ビキニ事件を きっかけに



↑4階でも視聴をしました

シチ前駅集シ名シ署のに闘  
ユラにのまパのをユ名ポ参で  
はシ戻入り1行訴を紙テ加核市  
あ入り出ま'動え配をツす兵民  
つりつはし0で、り入力る器と  
とのつコた0191なれ政禁野  
いテあロ。0筆時がテを府止党  
うイリナ金円と間ライ掲を条の  
間ツ、以山がカ余署ツげ、約共

し水県陥した宣金へ府間ま  
ま協平医て伝山日県のにいで10  
しか和協い県行駅民参核合の月  
たら委員会の民動北にの加兵わ国24  
13員、愛のを口名会を器せ連日  
名会愛友会行で古が求禁、か  
が、労会にい署屋、め止日軍ら  
參県連、參ま名市24る条本縮30  
加原、保加し、日愛約政週日



## 国連軍縮週間に 金山駅で署名・宣伝 『核兵器禁止条約に 参加する政府を!』



うを条に署域ス地き加毎まし0のまよ数内  
。広約、名にトやりえ月だた0一すうをま県  
げに、を合イ集1、のまが筆か。と1で民  
て参日集わん合フ署6だ、が月呼呼万にの  
い加本めて作住の名・届1寄でびび筆県会  
き、こる工戦宅活ハ9ま万せ約かか上内で  
まのそと夫なへ用ガ行せ筆ら1けけ乗のは  
し世禁とし、どのやキ動んにれ、かてせ署、  
よ論止も、地ポ団付にはま5らいし名年

し康額し参総条のが野ん長、あに民に  
たをよよ加選約自マ事、愛りま  
守りうす舉に公イ務平愛友会終  
れ國」るで参政ク局和労会会館に  
「民一日禁加權を長委連の  
との軍本止しで握な員の金  
訴命事政条なはりど会知本  
えと費府約い禁7の崎理  
ま健増にに止今人矢さ事  
もし

## 愛知県原水協 賛助会員へのご協力のお願い

核兵器廃絶を願う全県のみなさん。日頃、原水爆禁止の運動に大きなご支援をいただき、ありがとうございます。

今年1月、被爆者とともに私たちが求めてきた核兵器禁止条約が発効し、史上はじめて核兵器が国際法として禁止されました。世論調査では日本の国民の7割が条約への参加を求めている事からも、その運動への期待はますます大きくなると確信しています。

その期待に応えて、愛知県原水協の役割を十分に發揮するため、財政的な援助を主な目的とする「賛助会員」に登録いただけますように、心からお願ひします。

愛知県原水協の財政は、慢性的な収支赤字を抱えていました。それに加えて、昨年度と今年度、収入のかなりの割合をしめていた原水爆禁止世界大会参加事業からの繰入金が、オンライン開催のために激減し、昨年度、苦渋の決断をして専従事務局長体制を解消することを中心に人件費を削減し、たまっていた未払金、借入金の多くを返済する事ができました。

今後、原水協運動に寄せられている期待に応えて、安定的な活動をすすめるには、再度、専従者の雇用を行い、そのもとに事務局を確立する事が不可欠だと考えています。今後の専従体制を展望するには、現状では「個人」の支援がどうしても必要になっています。元々、原水協運動は、団体共闘が基本であり、その財政支出が運動を支えてきました。しかし今、民主団体をとりまく状況は大きく変化しています。そこで、愛知県原水協の運動を支える財政のあり方を団体と個人を1対1とする方向に改革し、専従事務局体制を展望したいと思います。個人の拠出を基本とする賛助会費は、200万円を目標にご協力ををお願いしたいと思います。それにより、専従者の体制を確立する展望をつくる事が可能となります。ぜひとも、ご理解をいただき、賛助会員登録に申し込みいただけますようお願いします。

### ◆1口・月500円(年間6000円~)

現在、ご協力いただいている賛助会員は、ほとんど2口以上となっていますが、新たに賛助会員になられる方で、2口以上ご検討いただける方は、よろしくお願ひします。

### ◆県下、300人の賛助会員の参加を目標に取り組んでいます。

◆賛助会費は、前提として1年ごととします。賛助会員に登録いただいた方には、毎年、賛助会費のご協力のお願いを送ります。その時、賛助金のご都合がつかない場合は、翌年以降のご協力をご検討ください。なお、新しい賛助会員の登録者を毎年拡大して累積していく、「登録者」総数を増やしていきたいと思います。

◆賛助会員には、原水協運動の情報を伝える資料を、メールを基本にして一斉送信してつながりを強めます。メールアドレスの登録をぜひお願いします。

◆申し込みは、FAX、メールなどで愛知県原水協まで送ってください。

尊わ ので  
幸田町 幸  
重ら人人暮世  
平和都市宣  
せず類々ら界  
はのせ平  
こ互、共る和  
とい国通社の  
でを境の会も  
‘認や願はと、  
困め人い、  
難合種です安  
ないにすべ心  
問、関てし

行は核い6アの  
政残兵る月ン会非  
を念器こにケが核  
進で廃と平し行の  
めす絶が和トつ政  
るがの分都でて府  
一、言か市幸いを  
歩非葉り宣田る求  
で核がま言町平め  
す・なしをが和る  
。平いたし今行愛  
和の。て年政知

## 幸田町が『平和都市宣言』

令ままをた平ま に和さ惨世 な題  
和すち目か和ちこ向をな禍界私りを  
3。指なを幸こけ尊いにでたません。  
年 です住つ田に努びよ、苦し  
6月 あ、みーみな町、力、う、しむ歴史を  
24日 する平よいは愛して、命を大  
とをまゆ次あい平和を繰り返  
希ちきのるきまにし、宣求づ、世幸まのにし、言すべりゆへの現

## 被爆者をはげます集い

日時: 12月18日(土)  
11:00~

場所: 保険医協会・伏見会議室  
(名古屋伏見スクエアビル内)

参加費: 500円(お弁当代)

被爆者・大学生以下は無料

◆被爆者を囲んで懇談を行います。

◆参加される方は連絡をお願いします。